

令和3年度  
松阪市  
保健統計報告書

〔 令和3年10月1日時点人口  
令和2年人口動態 〕

松阪市健康福祉部健康づくり課

## 〈目 次〉

I. 調査の概要	1
II. 結果の概要	3
III. 調査の結果	4
1、人口静態（令和3年10月1日現在）	4
(1) 総人口	4
(2) 年齢別人口	5
(3) 年齢3区分別人口	6
(4) 世帯数	7
2、人口動態（令和2年1月1日～12月31日）	8
率の算出（令和2年10月1日現在）	
1) 人口動態の概況	8
2) 出生	9
(1) 出生数と出生率	9
(2) 出生率の推移	9
(3) 合計特殊出生率	10
(4) 母親の出産年齢	10
(5) 出生体重	11
3) 死亡	12
(1) 死亡数・死亡率	12
(2) 死亡率の推移	12
(3) 死因別死亡数・年齢調整死亡率	13
(4) 年齢調整死亡率の比較	14
(5) 死因別死亡数の推移	14
(6) 死因別死亡	15
(7) 悪性新生物の部位別死亡	16
(8) 不慮の事故の内訳と比較	17
4) 死産	18
5) 周産期死亡	18
6) 乳児死亡	19
7) 婚姻と離婚	20
【参考資料】地区別人口一覧	21

# I. 調査の概要

## 1、調査の目的

松阪市の人口静態・動態事象を把握し、保健施策の基礎資料を得ることを目的とする。

## 2、調査の方法

- ① 人口静態統計は、令和3年10月1日現在の松阪市役所環境生活部戸籍住民課の住民基本台帳を用いて作成した。
- ② 人口動態統計は、市町の人口動態調査票による集計結果を三重県健康福祉部のホームページで公表されたデータを用いた。

人口動態統計は、統計法による指定統計として「戸籍法」及び「死産の届出に関する規定」により届けられた出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の届出書から、「人口動態調査令」に基づき、市町村長が作成した各調査票をとりまとめたうえ分類・集計したものである。

人口動態統計は、調査票をもとに人口の動的事象を統計的に把握したものであるが、保健衛生、医療対策面はもとより、行政施策の基礎資料として広範囲に活用される基本的な統計である。

- (1) 令和2年年計は、令和2年1月1日から令和3年1月14日までに市町村に届けられたもののうち、令和2年中に事件が発生したのもののみをとりまとめた。
- (2) 日本において発生した、日本人に関する事件を集計した。
- (3) 出生、死亡及び死産は、本県に住所を有するもの。
- (4) 婚姻は夫の住所が本県のもの。
- (5) 離婚は別居する前の住所が本県のもの。

ただし、離婚のうち調停、審判及び判決による離婚は、裁判確定の年月日をもって法的に成立するので、同確定日が令和2年中のものについてのみ収録した。

### 3、用語の解説

- 人 口 静 態：特定の時点でとらえた人口の大きさや構造をあらわしたもの  
(毎年10月1日現在)
- 人 口 動 態：出生・死亡による人口変動(自然動態)と人口移動による変動(社会動態)  
とによる人口数・人口構造の変化。時点ではなく、特定の期間を推定してい  
て人口の大きさや構造をあらわしたもの。
- 3 区 分 別 人 口：年少人口(0~14歳)、生産年齢人口(15~64歳)、老年人口(65歳以  
上)
- 高 齢 化 率：65歳以上人口が総人口に占める割合
- 自 然 増 減 数：出生数から死亡数を減じたものをいう。
- 乳 児 死 亡：生後1年未満の死亡をいう。
- 新 生 児 死 亡：生後4週(28日)未満の死亡をいう。
- 早期新生児死亡：生後1週(7日)未満の死亡をいう。
- 死 産：妊娠満12週(妊娠第4月)以後の死児の出産をいい、死児とは、出産後  
において心臓搏動、随意筋の運動及び呼吸のいずれも認めないものをいう。
- 周 産 期 死 亡：妊娠満22週(154日)以後の死産に早期新生児死亡を加えたものをいう。

#### (比率の説明)

#### 概要及び統計表に用いた比率<sup>1)</sup>

- 出 生 率：年間出生数÷10月1日現在人口×1,000
- 死 亡 率：年間死亡数÷10月1日現在人口×1,000
- 自 然 増 減 率：自然増加数÷10月1日現在人口×1,000
- 乳 児 死 亡 率：年間乳児死亡数÷年間出生数×1,000
- 新生児死亡率：年間新生児死亡数÷年間出生数×1,000
- 周産期死亡率：年間周産期死亡数÷(年間出生数+年間の妊娠満22週以後の死産数)  
×1,000
- 妊娠満22週以後の死産率：年間の妊娠満22週以後の死産数÷(年間出生数+年間の妊娠  
満22週以後の死産数)×1,000
- 死 産 率：年間死産数÷年間出産数(死産数+出生数)×1,000
- 早期新生児死亡率：年間早期新生児死亡数÷年間出生数×1,000
- 婚 姻 率：年間婚姻届出件数÷10月1日現在人口×1,000
- 離 婚 率：年間離婚届出件数÷10月1日現在人口×1,000
- 合計特殊出生率：(母の年齢別出生数÷同年齢の女子人口)の15歳から49歳までの合計<sup>2)</sup>
- 年齢調整死亡率：{観察集団の年齢階級別死亡率×年齢階級別基準人口}の各年齢階級の  
(旧訂正死亡率) 総和÷基準人口の総数<sup>3)</sup>×100,000

1) 比率の算出に用いた人口は、令和2年10月1日現在推計人口(総務省統計局)及び三重県月別人口調査結果(三重県戦略企画部統計課)による。

2) 都道府県別及び市町村別の値は、5歳階級で算出し、5倍したものを合計している。

3) 昭和60年モデル人口による。

## Ⅱ. 結果の概要

### 1、人口静態（令和3年10月1日現在）

- ・ 総人口は160,949人、世帯総数は74,303世帯。
- ・ 1年間の総人口は1,295人減少、世帯総数は266世帯増加。
- ・ 年少人口（0～14歳）は19,545人（12.1%）、生産年齢人口（15～64歳）は93,024人（57.8%）、老年人口（65歳以上）は48,380人（30.1%）。

### 2、人口動態（令和2年1月1日～12月31日）

#### ① 出生数

- ・ 出生数は1,059人、前年より38人減少。
- ・ 出生率（人口千対）は6.7。全国の出生率6.8、三重県6.5。
- ・ 合計特殊出生率は1.39。全国1.33と三重県1.42。

#### ② 死亡数

- ・ 死亡数は1,930人、前年より30人増加。
- ・ 死亡率（人口千対）は12.1で前年の11.9を上回る。全国の死亡率11.1、三重県12.1。
- ・ 死因別死亡数は、第1位は悪性新生物454人で死亡総数の23.5%を占める。第2位は心疾患291人（15.1%）、第3位は老衰232人（12.0%）。

#### ③ 自然増減数

- ・ 自然増減数（出生数から死亡数を減じたもの）はマイナス871人。前年のマイナス803人より68人増加。平成17年から16年連続してマイナス。

#### ④ 婚姻・離婚数

- ・ 婚姻件数は609組。前年より92組減少。
- ・ 婚姻率（人口千対）は、3.8。前年は4.4。全国の婚姻率4.3、三重県4.0。
- ・ 離婚件数は266組。前年と変わらない。
- ・ 離婚率（人口千対）は、1.7で前年と変わらない。全国の離婚率1.6、三重県1.6。

### Ⅲ. 調査の結果

#### 1. 人口静態（令和3年10月1日現在）

##### （1）総人口

令和3年10月1日現在の松阪市の総人口は160,949人である。平成20年の総人口171,388人をピークに減少し、令和2年10月から令和3年9月までの1年間で1,295人減少した。

図1. 人口の推移

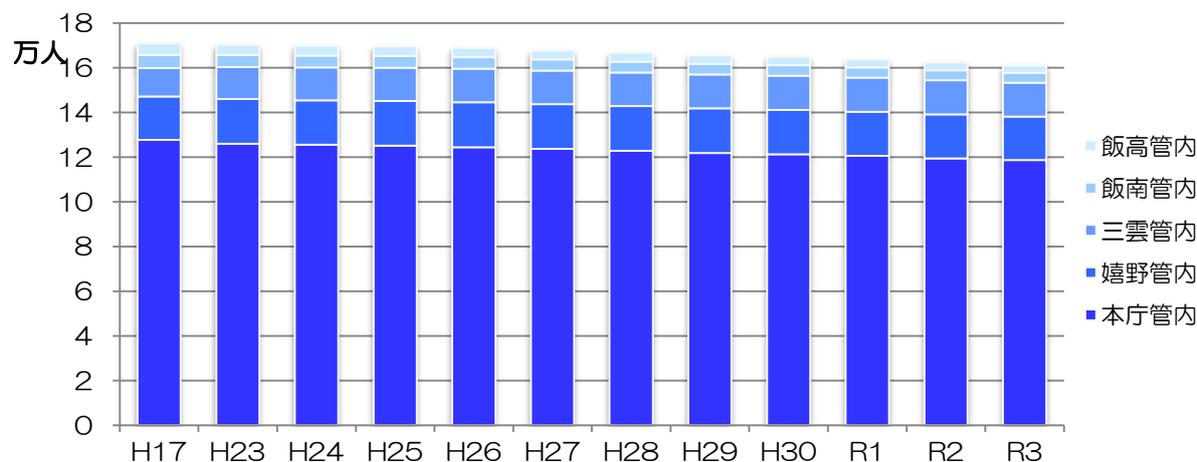


表1. 管内別人口と推移（人）

年	松阪市	管内				
		本庁	嬉野	三雲	飯南	飯高
H17	168,973	127,142	19,021	12,008	5,800	5,002
H23	170,333	126,007	19,952	14,345	5,427	4,602
H24	169,860	125,487	19,969	14,630	5,323	4,451
H25	169,560	125,119	20,020	14,864	5,228	4,329
H26	168,864	124,455	20,092	14,976	5,141	4,200
H27	167,733	123,642	19,998	15,063	4,977	4,053
H28	166,705	122,863	19,934	15,089	4,875	3,944
H29	165,573	121,837	19,974	15,135	4,798	3,829
H30	164,777	121,282	19,883	15,257	4,664	3,691
R1	163,644	120,477	19,794	15,251	4,572	3,550
R2	162,244	119,473	19,691	15,200	4,448	3,432
R3	160,949	118,662	19,524	15,087	4,351	3,325

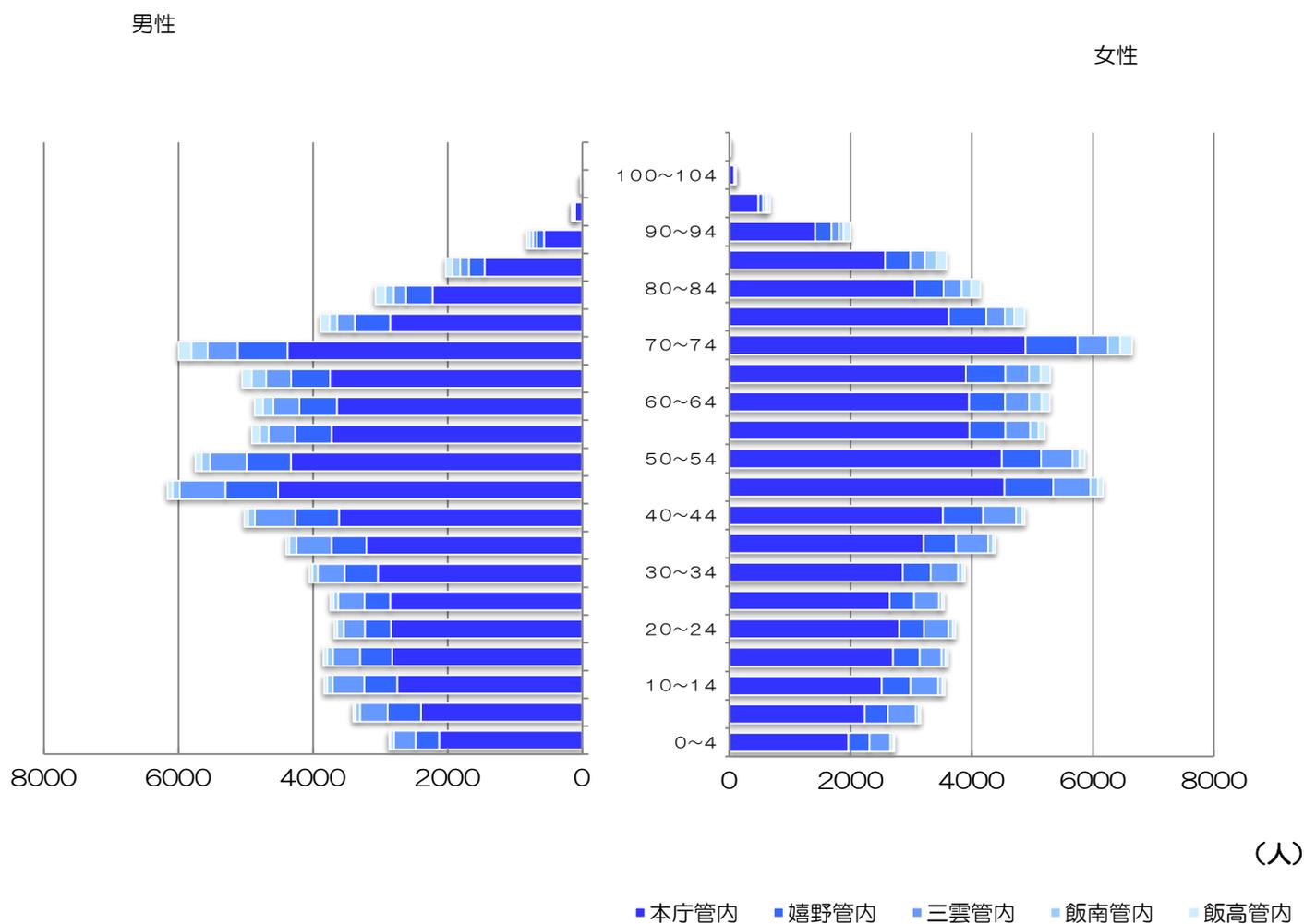
※住民基本台帳（10月1日）による。

ただしH17年は、国勢調査結果による。

## (2) 年齢別人口

令和3年10月1日現在の松阪市の年齢別人口をみると、第1次と第2次ベビーブーム期にあたる70～74歳と45～49歳区分の人口が多い。近年は、昭和46～49年の第2次ベビーブーム期をピークとして出生数が年々減少してきている。

図2. 人口ピラミット



### (3) 年齢3区分別人口

令和3年10月1日現在の松阪市の年少人口（0～14歳）は19,545人、生産年齢人口（15～64歳）は93,024人、老年人口（65歳以上）は48,380人であった。高齢化率（65歳以上の高齢者が人口に占める割合）は30.1%であった。

表2. 年齢3区分別人口

	総数（人）	年少人口		生産年齢人口		老年人口	
		（人）	（%）	（人）	（%）	（人）	（%）
松阪市	160,949	19,545	12.1	93,024	57.8	48,380	30.1
本庁管内	118,662	13,987	11.8	69,311	58.4	35,364	29.8
嬉野管内	19,524	2,541	13.0	10,986	56.3	5,997	30.7
三雲管内	15,087	2,457	16.3	9,279	61.5	3,351	22.2
飯南管内	4,351	370	8.5	2,090	48.0	1,891	43.5
飯高管内	3,325	190	5.7	1,358	40.8	1,777	53.4

図3. 年齢3区分別人口割合の推移

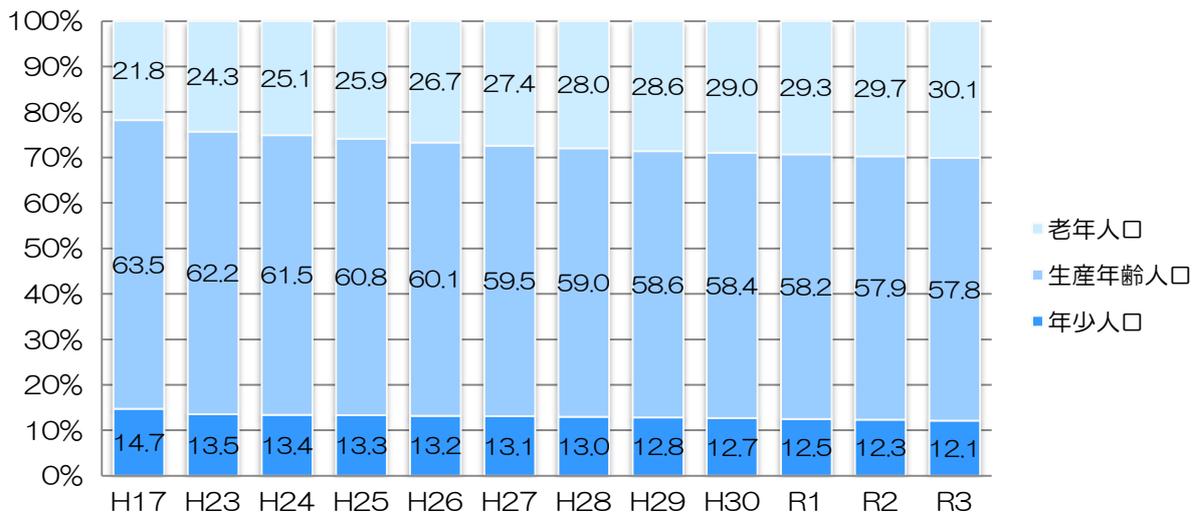
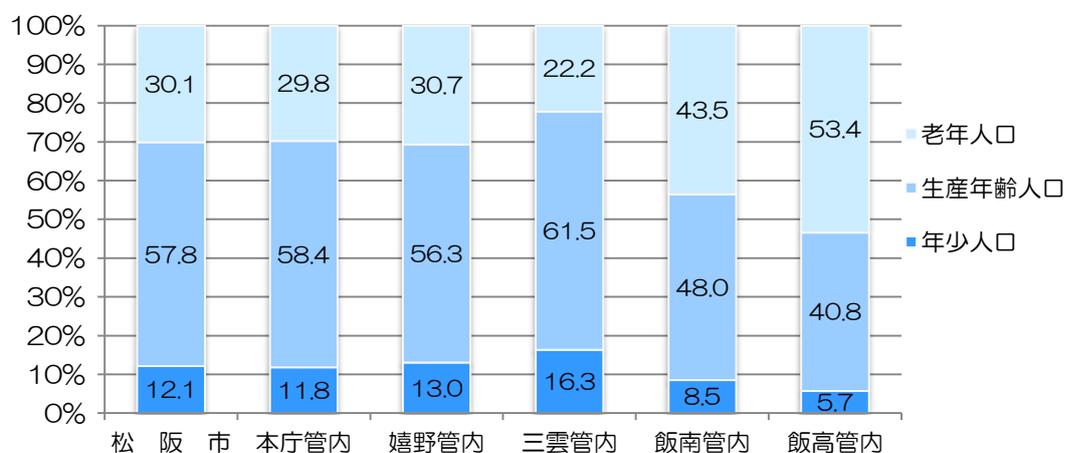


図4. 管内別の年齢3区分別人口割合



#### (4) 世帯数

令和3年10月1日現在の松阪市の世帯総数 74,303 世帯、1世帯あたり平均世帯人員は 2.17 人である。令和2年10月から令和3年9月までの1年間で、世帯総数は 266 世帯増加した。

表3. 人口と世帯数、1世帯あたり人員の推移

	H17	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
人口	168,973	170,333	169,860	169,560	168,864	167,733	166,705	165,573	164,777	163,644	162,244	160,949
世帯数	64,147	69,792	70,407	71,237	71,892	72,218	72,456	72,851	73,360	73,783	74,037	74,303
1世帯人員	2.63	2.44	2.41	2.38	2.35	2.32	2.30	2.27	2.25	2.22	2.19	2.17

図5. 人口と世帯数、1世帯あたり人員の推移

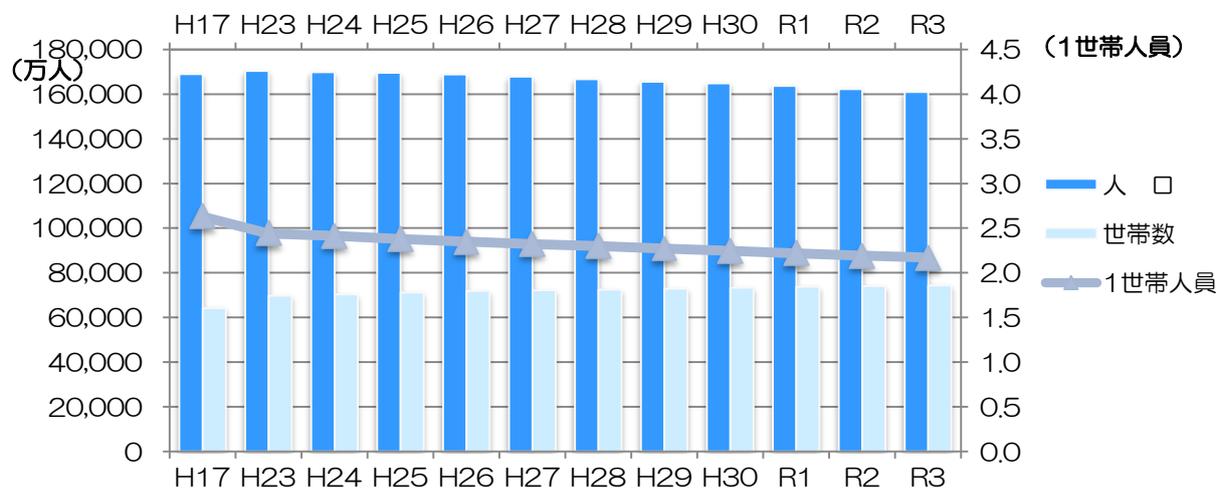


表4. 管内別の人口と世帯数、1世帯あたり人員一覧

	総数(人)	男性(人)	女性(人)	世帯数(件)	1世帯あたりの人員(人)
松阪市	160,949	77,599	83,350	74,303	2.17
本庁管内	118,662	57,224	61,438	55,556	2.14
嬉野管内	19,524	9,381	10,143	8,606	2.27
三雲管内	15,087	7,295	7,792	6,443	2.34
飯南管内	4,351	2,120	2,231	1,969	2.21
飯高管内	3,325	1,579	1,746	1,729	1.92

## 2. 人口動態 (令和2年1月1日～12月31日)

※率の算出：分母に用いた人口は、総務省統計局「令和2年10月1日現在推計人口」の三重県内の日本人人口（松阪市総数 160,949 人、男 77,599 人、女 83,350 人）を用いている。

### 1) 人口動態の概況

令和2年の一年間の出生数は 1,059 人、死亡数は 1,930 人であり、自然増減数はマイナス 871 人であった。平成 17 年以降、死亡率が出生率を上回り、自然増減数はマイナスである。

表5. 人口動態一覧

	松阪市						全国	三重県
	実数 (人)			率 (%)		率 (%)		
	R2	R1	対前年増減	R2	R1	R2		
出生	1,059	1,097	△ 38	6.7	6.9	6.8	6.5	
死亡	1,930	1,900	30	12.1	11.9	11.1	12.1	
乳児死亡	0	0	0	0.0	0.0	1.8	2.4	
新生児死亡	0	0	0	0.0	0.0	0.8	1.3	
自然増減	△ 871	△ 803	△ 68	△ 5.5	△ 5.0	△ 4.3	△ 5.6	
合計特殊出生率	-	-	-	1.39	1.47	1.33	1.42	
死産	29	25	4	26.7	22.3	20.1	18.6	
婚姻	609	701	△ 92	3.8	4.4	4.3	4.0	
離婚	266	266	0	1.7	1.7	1.6	1.6	

図6. 出生数と死亡数の推移



## 2) 出生

### (1) 出生数・出生率

令和2年の出生数は、1,059人（男児550人、女児509人）で、前年の出生数1,097人より38人減少し、出生率（人口千対）は6.7。

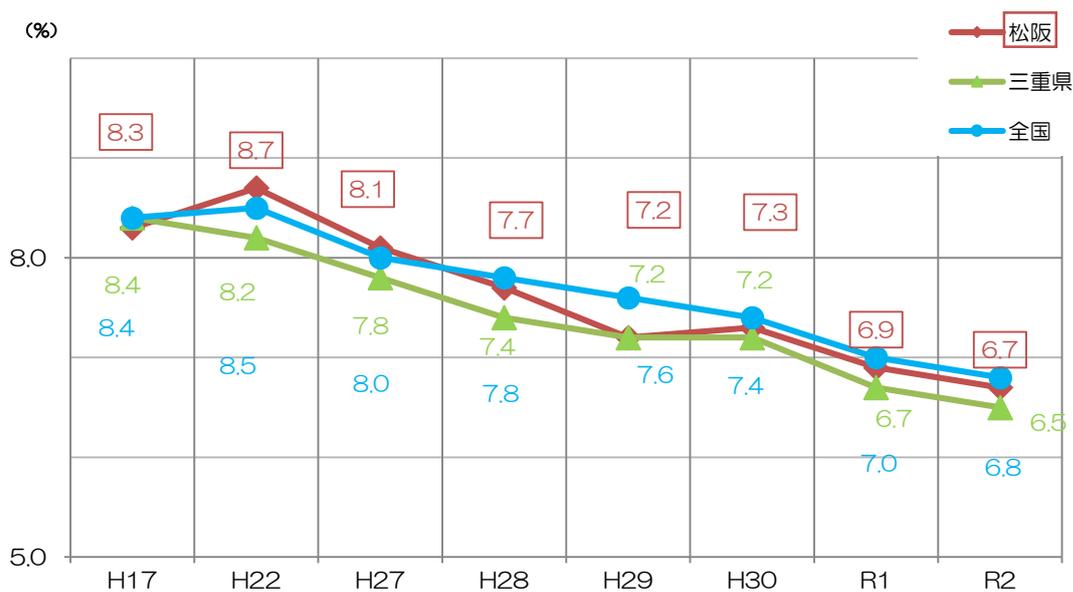
表6. 出生数と出生率

出生数	出生率 (%)	
	男児	女児
1,059	550	509
	6.7	

### (2) 出生率の推移

松阪市の出生率は、近年、全国・三重県と同様に減少傾向である。

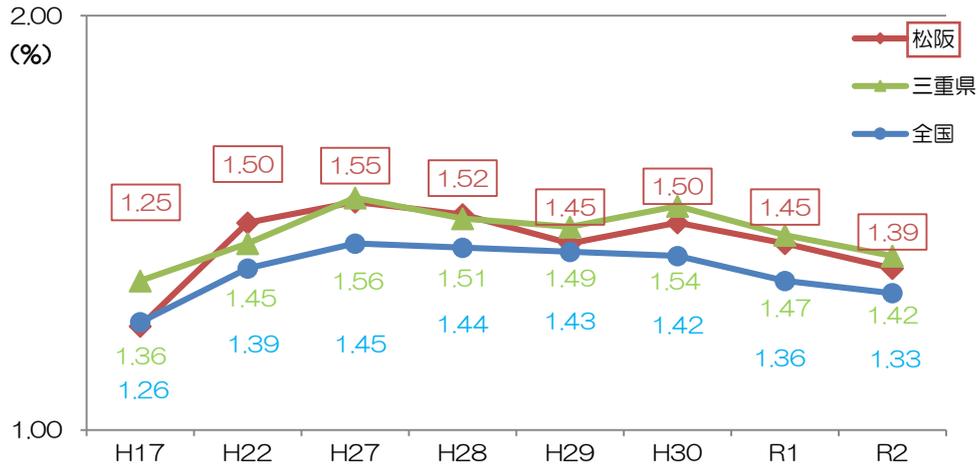
図7. 出生率の推移



### (3) 合計特殊出生率

令和2年の合計特殊出生率は、1.39で前年の1.45を下回った。

図8. 合計特殊出生率の推移



### (4) 母親の出産年齢

令和2年の母親の出産年齢別の割合は、30歳～34歳が33.5%で最も多かった。

図9-①. 母親の出産年齢

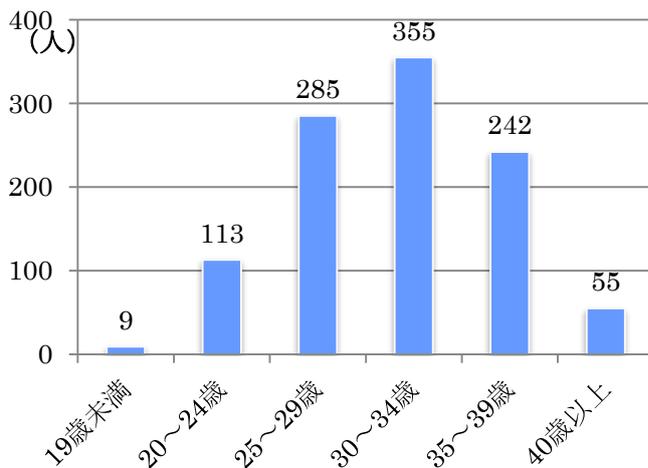
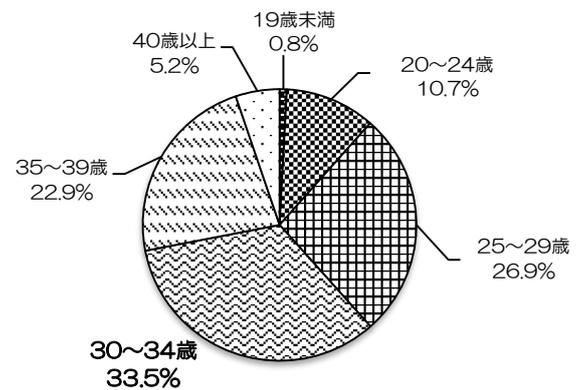


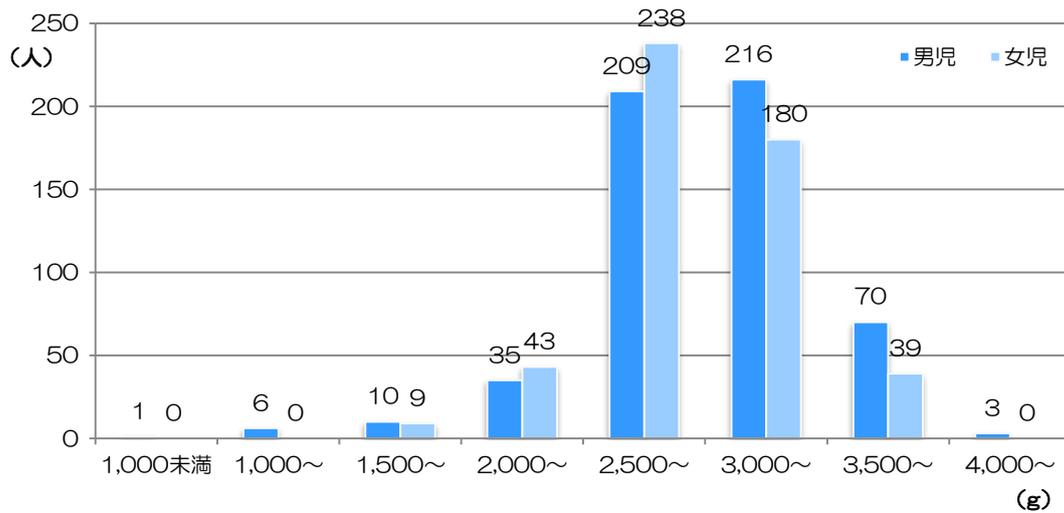
図9-②. 母親の出産年齢の割合



### (5) 出生体重

令和2年の出生数 1,059 人（男児 550 人、女児 509 人）のうち、2,500g未満の低出生体重児は 104 人で、割合は 9.8%であった。また、1,500g未満の極低出生体重児は 7 人（0.7%）であり、1,000g未満の超低出生体重児は、1 人（0.1%）であった。

図 10. 出生体重別人数



### 3) 死 亡

#### (1) 死亡数・死亡率

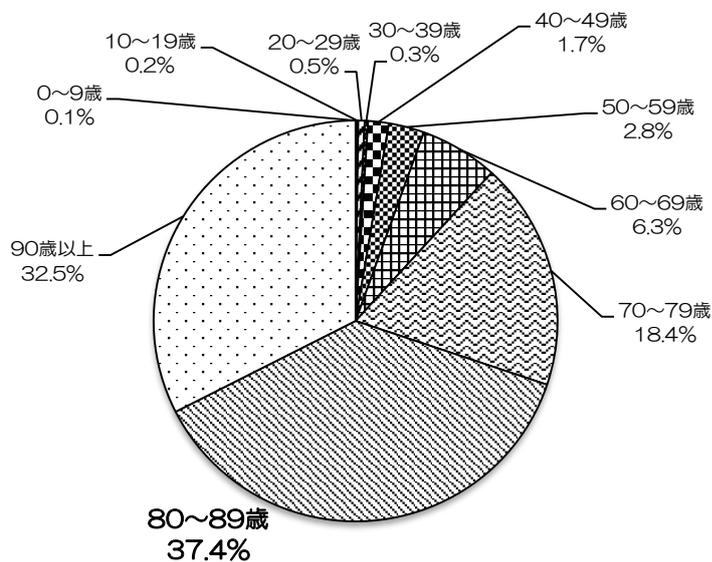
令和2年一年間の死亡数は1,930人で、前年の死亡数1,900人より30人増加した。うち男性992人、女性938人であった。人口千人に対する粗死亡率（以下、死亡率）は12.1で、前年の11.9を上回った。

年代別の死亡数をみると、80～89歳が721人（37.4%）と最も多かった。

表7. 死亡数・率と65歳以上の死亡状況

死亡数			死亡率 (%)	65歳以上（再掲）		75歳以上（再掲）	
総数	男	女		実数（人）	率（%）	実数（人）	率（%）
1,930	992	938	12.1	1,628	84.4	1,554	80.5

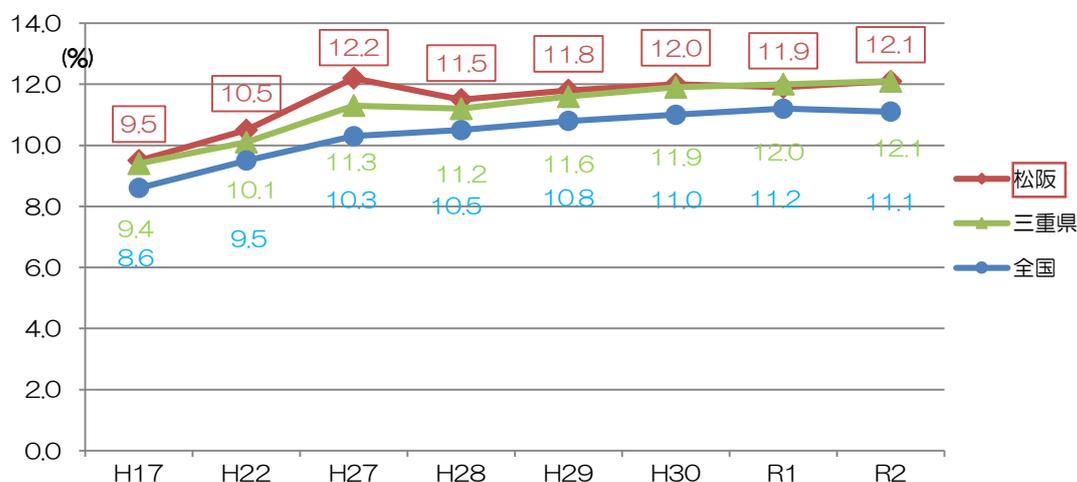
図11. 年齢別死亡人数の割合



## (2) 死亡率の推移

人口の高齢化の影響により、上昇傾向にある。

図 12. 死亡率の推移



## (3) 死因別死亡数・年齢調整死亡率

令和 2 年の主要死因は、悪性新生物 (23.5%)、心疾患 (15.1%)、老衰 (12.0%)、脳血管疾患 (6.3%) の順であった。令和元年の死因別死亡数と比較すると第 1~8 位までの順位に変化はなかった。令和元年では第 10 位が自殺であったが、令和 2 年では第 9 位の大動脈及び解離と同数であった。

表 8-①. 死因別死亡数と年齢調整死亡率 (人口 10 万対)

順位	全 体		
	死 因	人数	年齢調整死亡率
1	悪性新生物	454	240.79
2	心疾患	291	145.62
3	老衰	232	104.88
4	脳血管疾患	121	61.69
5	肺炎	115	56.01
6	不慮の事故	60	31.66
7	血管性及び詳細不明の認知症	51	23.07
8	腎不全	43	21.80
9	大動脈瘤及び解離	29	15.05
9	自殺	29	18.46
-	その他	505	
	総計	1,930	971.89

図 13. 死亡総数に占める割合

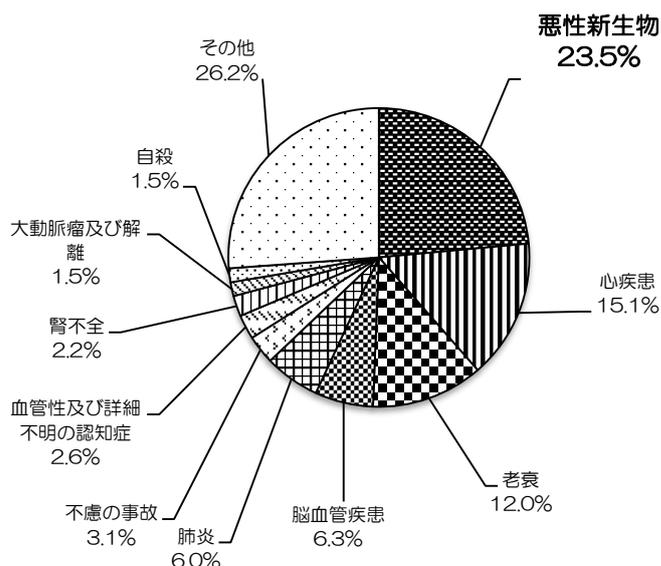


表8-②. 男女別の死因別死亡者数と年齢調整死亡率（人口10万対）

順位	男性			順位	女性		
	死因	人数	年齢調整死亡率		死因	人数	年齢調整死亡率
1	悪性新生物	266	352.58	1	悪性新生物	188	169.73
2	心疾患	149	203.91	2	老衰	171	109.86
3	肺炎	66	87.78	3	心疾患	142	105.62
4	脳血管疾患	62	83.65	4	脳血管疾患	59	47.31
5	老衰	61	97.65	5	肺炎	49	35.51
6	不慮の事故	43	58.85	6	血管性及び詳細不明の認知症	36	22.84
7	慢性閉塞性肺疾患	31	41.61	7	アルツハイマー病	28	21.17
8	腎不全	28	40.58	8	不慮の事故	17	14.41
9	自殺	21	27.99	9	腎不全	15	12.17
10	大動脈瘤及び解離	15	18.72	10	大動脈瘤及び解離	14	12.03
-	その他	250		-	その他	219	
	総計	992	1353.20		総計	938	719.63

※「心疾患」は、「心疾患（高血圧性を除く）」である。

#### （４）年齢調整死亡率の比較

松阪市の年齢調整死亡率は、三重県と比較すると肺炎、不慮の事故、血管性及び詳細不明の認知症、腎不全、大動脈瘤及び解離、自殺が多かった。

表9. 年齢調整死亡率の比較

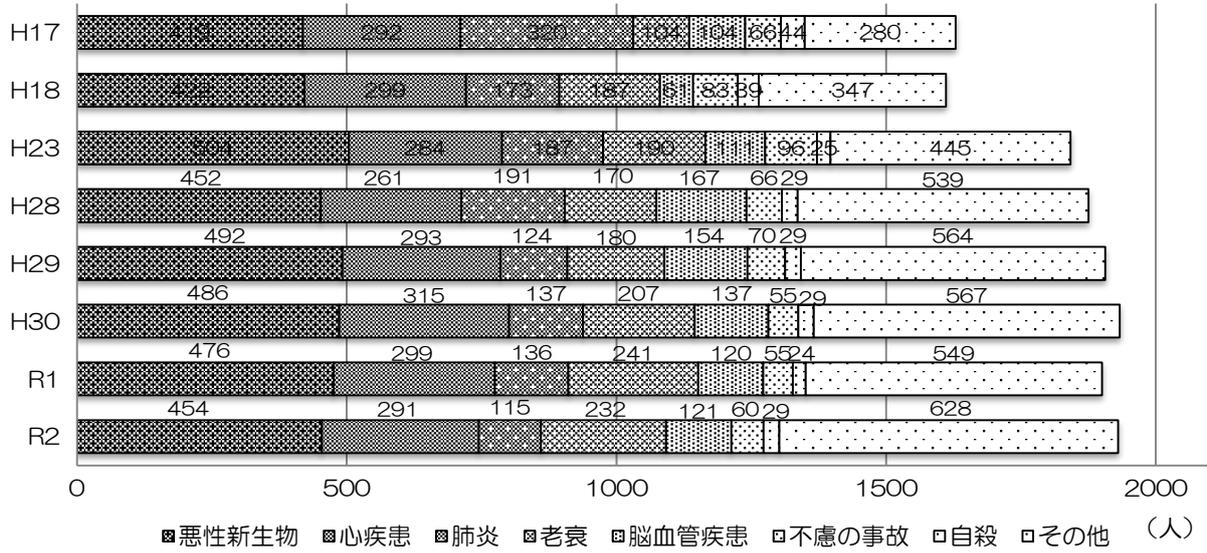
死因順位	死亡数	松阪市				三重県		
		総数	年齢調整死亡率		総数	年齢調整死亡率		
			男女別			男女別		
			男	女		男	女	
1	悪性新生物	454	240.79	352.58	169.73	262.49	378.71	182.32
2	心疾患	291	145.62	203.91	105.62	146.88	192.88	112.91
3	老衰	232	104.88	97.65	109.86	119.72	115.41	120.00
4	脳血管疾患	121	61.69	83.65	47.31	73.01	92.14	57.19
5	肺炎	115	56.01	87.78	35.51	50.85	85.02	31.71
6	不慮の事故	60	31.66	58.85	14.41	28.59	42.14	19.16
7	血管性及び詳細不明の認知症	51	23.07	22.32	22.84	14.94	14.12	15.06
8	腎不全	43	21.80	40.58	40.58	21.20	32.07	14.94
9	大動脈瘤及び解離	29	15.05	18.72	12.03	14.15	18.48	10.85
10	自殺	29	18.46	27.99	9.65	15.26	20.65	10.11
	その他	505						
	総計	1,930	971.89	1353.20	719.63	993.56	1338.22	754.56

※「心疾患」は、「心疾患（高血圧性を除く）」である

### (5) 死因別死亡数の推移

松阪市の死因別死亡の推移をみると、悪性新生物と心疾患の順位の変化はない。

図 14. 死因別死亡数の推移



(6) 死因別死亡

表 10. 死因別死亡一覽 (人)

病 名	死亡数	男性	女性
腸管感染症	9	2	7
結核	1	1	-
敗血症	15	7	8
ウイルス性肝炎	1	1	-
ヒト免疫不全ウイルス (HIV) 病	-	-	-
悪性新生物	454	266	188
その他の新生物	21	10	11
貧血	3	1	2
糖尿病	14	7	7
血管性及び詳細不明の認知症	51	15	36
髄膜炎	-	-	-
脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	6	2	4
パーキンソン病	18	8	10
アルツハイマー病	36	7	29
眼及び付属器の疾患	-	-	-
耳及び乳様突起の疾患	-	-	-
高血圧性疾患	17	4	13
心疾患 (高血圧性を除く)	291	149	142
脳血管疾患	121	62	59
大動脈瘤及び解離	29	15	14
インフルエンザ	-	-	-
肺炎	115	66	49
急性気管支炎	-	-	-
慢性閉塞性肺疾患	34	31	3
喘息	1	-	1
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	4	1	3
ヘルニア及び腸閉塞	5	4	1
肝疾患	17	8	9
皮膚及び皮下組織の疾患	6	2	4
筋骨格系及び結合組織の疾患	13	4	9
糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	6	2	4
腎不全	43	28	15
妊娠、分娩及び産じょく	-	-	-
周産期に発生した病態	1	1	0
先天奇形、変形及び染色体異常	-	-	-
老衰	232	61	171
乳幼児突然死症候群	-	-	-
不慮の事故	60	43	17
自殺	29	21	8
他殺	-	-	-

(7) 悪性新生物の部位別死亡

表 11-①. 悪性新生物の部位別死亡

全体			
順位	部位	人数(人)	割合(%)
1	気管, 気管支及び肺	97	21.4
2	胃	60	13.2
3	膵	37	8.1
4	結腸	41	9.0
5	肝及び肝内胆管	25	5.5
6	胆のう及びその他の胆道	24	5.3
7	乳房	20	4.4
8	前立腺	19	4.2
9	悪性リンパ腫	18	4.0
10	食道	17	3.7
-	その他	96	21.1
総数		454	100.0

表 11-②. 男女別の悪性新生物の部位別死亡

男性				女性			
順位	部位	人数(人)	割合(%)	順位	部位	人数(人)	割合(%)
1	気管, 気管支及び肺	68	25.6	1	気管, 気管支及び肺	29	15.4
2	胃	35	13.2	2	胃	25	13.3
3	結腸	19	7.1	3	結腸	22	11.7
3	膵	19	7.1	4	乳房	20	10.6
3	前立腺	19	7.1	5	膵	18	9.6
3	肝及び肝内胆管	19	7.1	6	胆のう及びその他の胆道	15	8.0
4	食道	16	6.0	7	悪性リンパ腫	9	4.8
5	直腸S状結腸移行部及び直腸	13	4.9	8	直腸S状結腸移行部及び直腸	6	3.2
6	胆のう及びその他の胆道	9	3.4	9	肝及び肝内胆管	6	3.2
7	悪性リンパ腫	9	3.4	10	膀胱	5	2.7
-	その他	40	15.0	-	その他	129	68.6
総数		266	100.0	総数		188	100.0

## (8) 不慮の事故の内訳と比較

松阪市では、三重県と比較すると交通事故、転倒・転落、煙・火及び火災への曝露、その他の不慮の事故による死亡割合が多くなっている。

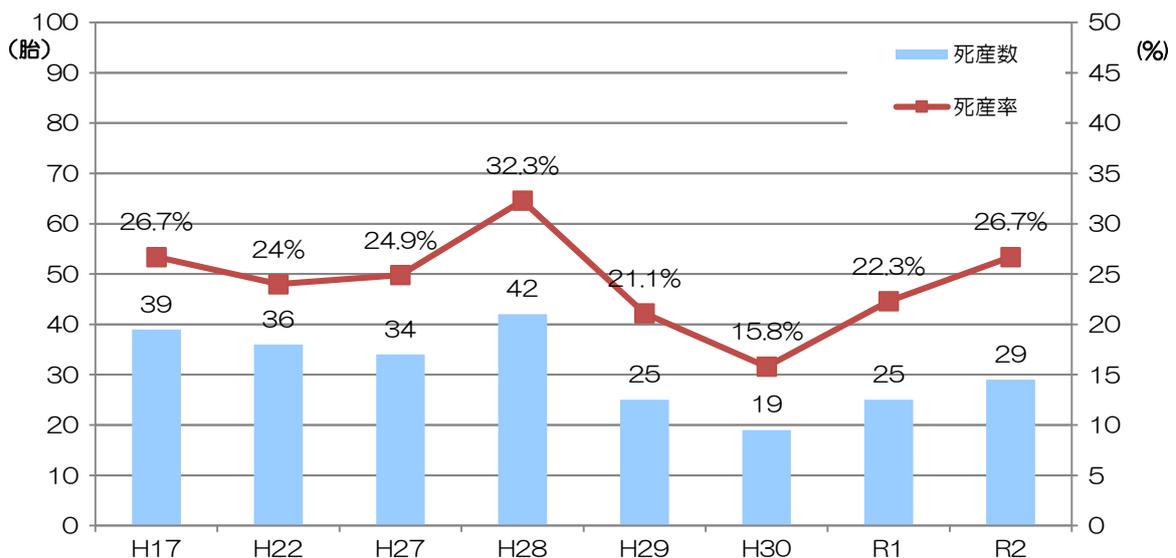
表 12. 不慮の事故の内訳と比較

内 訳	松阪市		三重県		全国	
	実人数 (人)	割合 (%)	実人数 (人)	割合 (%)	実人数 (人)	割合 (%)
交通事故	14	23.3	82	14.1	3,718	9.8
転倒・転落	16	26.7	149	25.6	9,585	25.1
不慮の溺死及び溺水	5	8.3	80	13.8	7,333	19.2
不慮の窒息	6	10.0	124	21.3	7,841	20.6
煙・火及び火災への曝露	1	1.7	5	0.9	903	2.4
有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露	0	0.0	7	1.2	493	1.3
その他の不慮の事故	18	30.0	134	23.1	8,260	21.7
総数	60	100.0	581	100.0	38,133	100.0

#### 4) 死産

妊娠満 12 週（妊娠第 4 月）以後の死児の出産を死産といい、令和 2 年に届出のあった死産数は 29 胎、死産率は 26.7%であった。

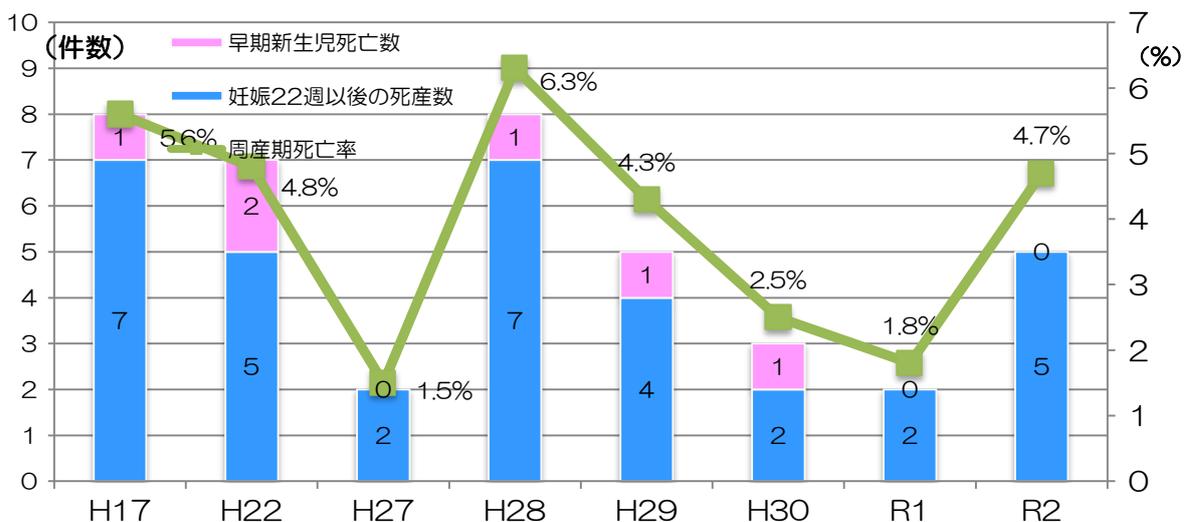
図 15. 死産の推移



#### 5) 周産期死亡

令和 2 年の周産期死亡数は、5 件（妊娠満 22 週以後の死産 5 胎、生後 1 週未満の早期新生児死亡 0 人）、周産期死亡率は、4.7%であった。

図 16. 周産期死亡の推移



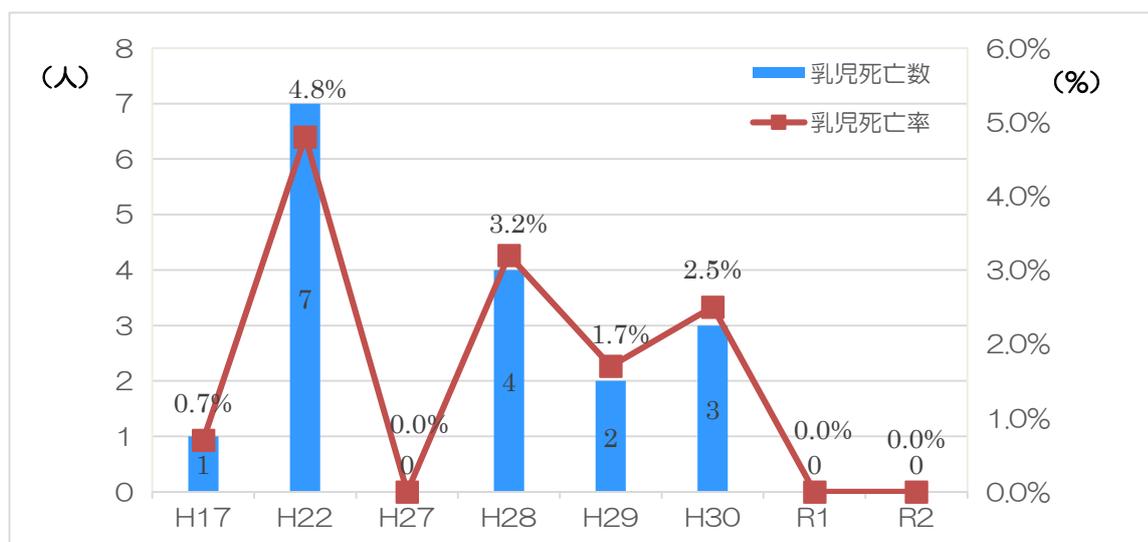
## 6) 乳児死亡

令和2年の乳児死亡（生後1年未満の死亡）数は0人であった。

図 13. 乳児死亡の推移（人）

乳児死亡の内訳	H17	H22	H27	H28	H29	H30	R1	R2
乳児死亡数	1	7	0	4	2	3	0	0
新生児死亡数（再掲）	0	2	0	2	1	1	0	0
早期新生児死亡数（再掲）	1	2	0	1	1	1	0	0

図 17. 乳児死亡と乳児死亡率の推移



## 7) 婚姻と離婚

令和2年の婚姻数は609組、婚姻率は3.8であり、離婚数266組、離婚率は1.7であった。

表 14. 婚姻数・離婚数の推移（組）

	H17	H22	H27	H28	H29	H30	R1	R2
婚姻届	861	867	808	741	728	652	701	609
離婚届	346	351	298	303	270	323	266	266

図 18. 婚姻率の推移

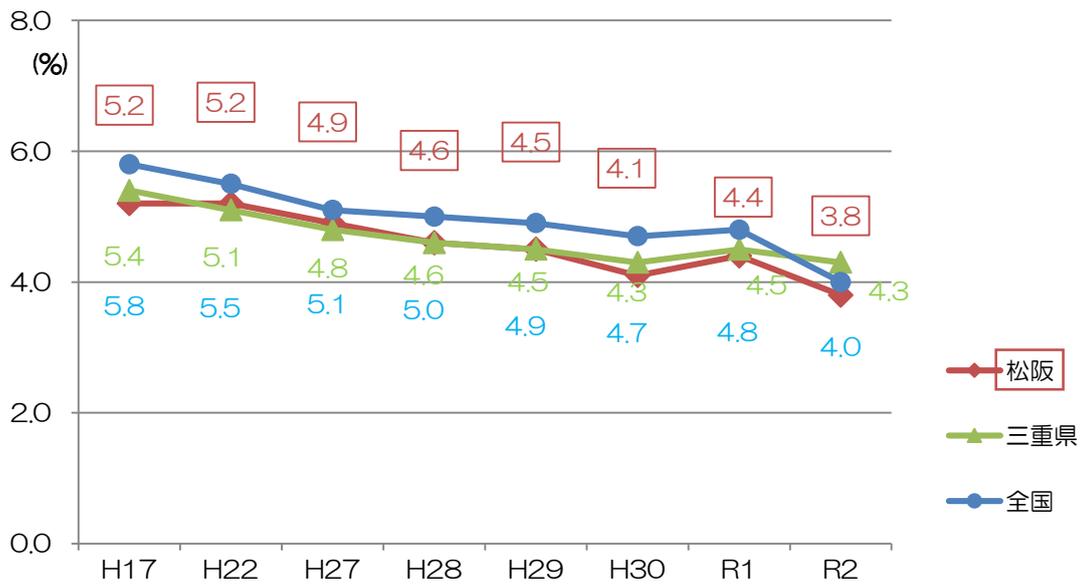
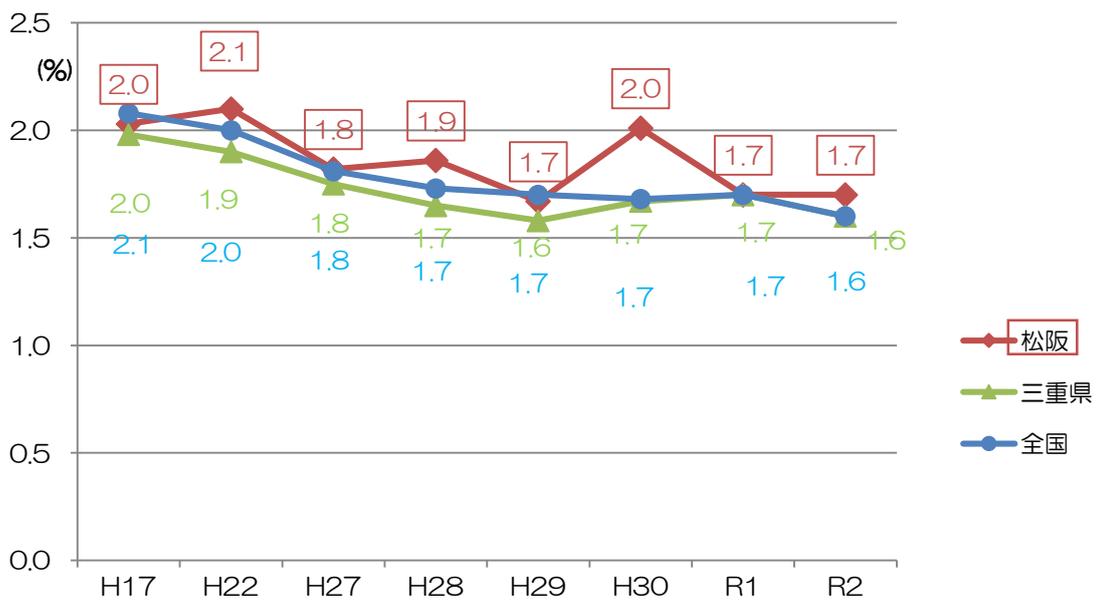


図 19. 離婚率の推移



【参考資料】地区別人口一覽

管内	地区	住民基本台帳による人口(令和3年10月1日現在)			世帯数	年齢3区分別人口(人)			年齢3区分別構成割合(%)			高齢化率(%)
		計	男	女		年少人口	生産年齢人口	老年人口	年少人口	生産年齢人口	老年人口	
本庁管内	第1	3,237	1,465	1,772	1,641	289	1,683	1,265	8.9	52.0	39.1	39.1
	第2	2,183	955	1,228	1,208	164	1,116	903	7.5	51.1	41.4	41.4
	第3	5,747	2,695	3,052	2,707	745	3,325	1,677	13.0	57.9	29.2	29.2
	第4	11,122	5,488	5,634	5,416	1,517	7,290	2,315	13.6	65.5	20.8	20.8
	幸	7,401	3,444	3,957	3,440	1,018	4,134	2,249	13.8	55.9	30.4	30.4
	東	3,168	1,520	1,648	1,682	402	1,814	952	12.7	57.3	30.1	30.1
	神戸	11,074	5,419	5,655	5,372	1,525	6,779	2,770	13.8	61.2	25.0	25.0
	松江	5,047	2,438	2,609	2,380	573	2,860	1,614	11.4	56.7	32.0	32.0
	朝見	1,944	949	995	847	215	1,028	701	11.1	52.9	36.1	36.1
	伊勢寺	3,594	1,707	1,887	1,556	390	1,815	1,389	10.9	50.5	38.6	38.6
	機殿	1,204	589	615	497	112	597	495	9.3	49.6	41.1	41.1
	花岡	21,825	10,521	11,304	10,459	2,710	13,006	6,109	12.4	59.6	28.0	28.0
	松尾	5,218	2,620	2,598	2,123	611	3,318	1,289	11.7	63.6	24.7	24.7
	阿坂	1,848	896	952	764	166	901	781	9.0	48.8	42.3	42.3
	港	4,274	2,113	2,161	1,943	444	2,474	1,356	10.4	57.9	31.7	31.7
	松ヶ崎	1,411	690	721	659	90	767	554	6.4	54.4	39.3	39.3
	西黒部	2,002	967	1,035	838	166	1,039	797	8.3	51.9	39.8	39.8
	東黒部	1,137	520	617	501	93	573	471	8.2	50.4	41.4	41.4
	宇気郷	132	64	68	88	2	40	90	1.5	30.3	68.2	68.2
	大石	1,428	677	751	711	116	686	626	8.1	48.0	43.8	43.8
	茅広江	642	315	327	268	63	315	264	9.8	49.1	41.1	41.1
	射和	3,346	1,588	1,758	1,491	383	1,873	1,090	11.4	56.0	32.6	32.6
	瀧代	1,897	913	984	817	162	1,015	720	8.5	53.5	38.0	38.0
大河内	1,901	907	994	827	184	922	795	9.7	48.5	41.8	41.8	
柳田	3,858	1,875	1,983	1,644	434	2,105	1,319	11.2	54.6	34.2	34.2	
徳和	12,022	5,889	6,133	5,677	1,413	7,836	2,773	11.8	65.2	23.1	23.1	
計	118,662	57,224	61,438	55,556	13,987	69,311	35,364	11.8	58.4	29.8	29.8	
嬉野管内	宇気郷	117	55	62	71	7	29	81	6.0	24.8	69.2	69.2
	中郷	918	424	494	448	68	412	438	7.4	44.9	47.7	47.7
	豊地	3,217	1,585	1,632	1,381	320	1,712	1,185	9.9	53.2	36.8	36.8
	中川	9,919	4,766	5,153	4,377	1,529	6,047	2,343	15.4	61.0	23.6	23.6
	豊田	2,638	1,238	1,400	1,102	337	1,397	904	12.8	53.0	34.3	34.3
	中原	2,715	1,313	1,402	1,227	280	1,389	1,046	10.3	51.2	38.5	38.5
	計	19,524	9,381	10,143	8,606	2,541	10,986	5,997	13.0	56.3	30.7	30.7
三雲管内	米ノ庄	2,755	1,288	1,467	1,184	456	1,560	739	16.6	56.6	26.8	26.8
	天白	6,473	3,137	3,336	2,722	1,132	4,171	1,170	17.5	64.4	18.1	18.1
	鵜	2,041	988	1,053	883	226	1,209	606	11.1	59.2	29.7	29.7
	小野江	3,818	1,882	1,936	1,654	643	2,339	836	16.8	61.3	21.9	21.9
計	15,087	7,295	7,792	6,443	2,457	9,279	3,351	16.3	61.5	22.2	22.2	
飯南管内	深野	905	458	447	385	77	434	394	8.5	48.0	43.5	43.5
	横野	462	219	243	208	40	203	219	8.7	43.9	47.4	47.4
	下仁柿	212	111	101	114	9	99	104	4.2	46.7	49.1	49.1
	上仁柿	231	115	116	117	8	104	119	3.5	45.0	51.5	51.5
	有間野	311	139	172	166	24	142	145	7.7	45.7	46.6	46.6
	向粥見	421	210	211	205	29	210	182	6.9	49.9	43.2	43.2
	粥見	1,809	868	941	774	183	898	728	10.1	49.6	40.2	40.2
計	4,351	2,120	2,231	1,969	370	2,090	1,891	8.5	48.0	43.5	43.5	
飯高管内	宮前	1,479	709	770	688	138	680	661	9.3	46.0	44.7	44.7
	川俣	916	430	486	507	32	357	527	3.5	39.0	57.5	57.5
	森	497	242	255	272	15	200	282	3.0	40.2	56.7	56.7
	波瀬	433	198	235	262	5	121	307	1.2	27.9	70.9	70.9
計	3,325	1,579	1,746	1,729	190	1,358	1,777	5.7	40.8	53.4	53.4	
松阪市	160,949	77,599	83,350	74,303	19,545	93,024	48,380	12.1	57.8	30.1	30.1	